

■ 7月臨時会で議決された令和6年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第3号)	骨粗しょう症治療介入率向上プロジェクト 事業費 127万円	△21億3,393 万円	424億1,147 万円
	塩津地区学校複合施設建設工事費 △6億9,960万円		
	西浦地区学校複合施設建設工事費 △14億3,560万円		
	継続費補正（塩津地区個別計画に基づく複合 施設建設事業） 令和6～10年度 変更前：総額 69億950万円 変更後：総額 78億4,290万円		
	継続費補正（西浦地区個別計画に基づく複合 施設建設事業） 令和6～10年度 変更前：総額 60億6,070万円 変更後：総額 65億3,860万円		

業の継続的な取組につながっているのを伺う。
答 現時点で事業化している取組はないが、プロジェクトを行った企業は、今年度も独自で取組を継続しており、事業化間近なものがあると聞いている。
 本市においても、サーキ

ユラーエコノミーに関する内容が事業化されることを期待している。
●衛生費
省エネ家電買替促進事業費補助金
問 補助金の実績について伺う。

■ 9月定例会で議決された令和6年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第4号)	モーターボート競走事業収益基金積立金 60億円	60億3,293 万円	484億4,440 万円
	生活保護システム改修委託料 182万円		
	建築物耐震促進事業費 民間木造住宅耐震診断委託料 311万円		
	民間木造住宅耐震改修費補助金 2,800万円		
一般会計 (第5号)	被災者生活再建支援金 300万円	1,300 万円	484億5,740 万円
	災害弔慰金 1,000万円		

答 第1回を令和5年11月15日に受付を開始し、受付初日で、231件の申請があり、予算額の1000万円に到達したため、1日受付を終了した。抽選により209名へ補助金を交付した。
 第2回は、対象期間を第



1回と同様の5年11月15日からとし、6年2月15日まで受け付けた。
 1012件の申請があり、予算額4000万円を超えたので、抽選を行った結果、837名へ補助金を交付した。
問 この補助金によるCO2排出量の削減量はどのように把握しているか。
答 各種家電を、仮に2011年式から2021年式の省エネ家電買替と想定して試算すると、1台あたりのCO2削減量は、テレビで約52kg、エアコンで約37kg、冷蔵庫で約67kgとなり、合計で年間65・2トンのCO2削減となったと試算した。

● 農林水産業費

知柄漁港及び周辺エリア整備基本構想策定委託料

問 策定した案の内容は。
答 利活用の基本方針を「産業と交流の拠点エリアの形成」海漁を取り入れた新たな水産業振興と地域資源を生かした体験交流の拠点エリアを目指して」と設定した。

水産業ゾーンは漁業者、漁業協同組合等が主に活動するゾーンとして、荷捌き施設や水産加工施設等での活用を検討していく。

海漁ゾーンは知柄漁港で水揚げされる水産物の販売、飲食などができる賑わい交流拠点施設の整備や、

